2026 年 11 月 27 日
NTT ドコモビジネス株式会社

NTT ドコモビジネス、「第 19 回 ASPIC AI・クラウドアワード 2026」で「AI データセンター部門　総合グランプリ」を受賞

NTT ドコモビジネス株式会社(旧 NTT コミュニケーションズ株式会社、以下 NTT ドコモビジネス)は、一般社団法人日本クラウド産業協会(以下 ASPIC)が発表した「第 19 回 ASPIC AI・クラウドアワード 2026」(以下 本アワード)で、超省エネ型データセンターサービス「Green Nexcenter®」が「AI クラウドサービス部門」の「AI データセンター部門　総合グランプリ」を受賞しました。

1. 本アワードの概要

本アワードは、社会に有益かつ安心・安全なクラウドサービスの普及と市場拡大を目的として 2007 年に創設され、今年で 19 回目を迎えます。今回は、従来のクラウドサービスに加え、急速に進展する生成 AI(プラットフォーム)の活用により、社会・産業に多大な変革を与えるサービスを評価するため、「AI クラウドサービス部門」と従来の「クラウドサービス部門」の 2 つに大別して表彰を行います。

2. 受賞したサービスの内容

「AI クラウドサービス部門」の「AI データセンター部門　総合グランプリ」を受賞した「Green Nexcenter®」は、CPU や GPU の高性能化に伴い増加する高発熱サーバーの冷却に最適な液冷方式を採用した超省エネ型データセンターサービスです。液冷方式に対応することで、高発熱サーバーの効率的な運用を実現するとともに、サーバーの冷却に必要な消費電力の削減に貢献します。また、再生可能エネルギーの活用を選択可能とすることにより、お客さまの GX 推進やカーボンニュートラルの実現を支援します。1 ラック単位で利用できるため小規模な導入にも柔軟に対応できます。

さらに、「docomo business APN Plus® powered by IOWN」の低消費電力・大容量・低遅延なネットワークと組み合わせ、分散配置したデータセンターを連携することで、計算資源を柔軟に活用でき、AI インフラ全体の省エネルギー化をめざします。

3. 「ASPIC クラウドアワード」における NTT ドコモビジネスの近年の受賞歴

2024 年：
『基幹業務系 ASP・SaaS 部門 ASPIC 会長賞』:「NeWork®」

2023 年：
『データセンター部門 総合グランプリ』:「Nexcenter」
『基幹業務系 ASP・SaaS 部門 準グランプリ』:「BConnection デジタルトレード」
『支援業務系 ASP・SaaS 部門 働き方改革賞』:「NeWork®」
『IoT 部門 審査委員会賞』:「ドコモ IoT マネージドサービス冗長化ソリューション」
『AI 部門 先進技術賞』:「COTOHA 1on1 Assistant®」
『AI 部門 DX 貢献賞』:「COTOHA Chat & FAQ ドキュメント回答プラン」
『データ活用系 ASP・SaaS 部門 社会貢献賞』:「coomonita」

「NTT コミュニケーションズ株式会社」は 2025 年 7 月 1 日に社名を「NTT ドコモビジネス株式会社」に変更しました。私たちは、企業と地域が持続的に成長できる自律・分散・協調型社会を支える「産業・地域 AX のプラットフォーマー」として、新たな価値を生み出し、豊かな社会の実現をめざします。

つなごう。驚きを。幸せを。
NTT docomo Business

https://www.ntt.com/about-us/strategy.html

【別紙】

NTT グループは、国内約 320MW の IT 容量を提供しています。今後も AI 活用の進展に応じてデータセンター基盤を順次展開し、2030 年までに約 1GW 規模への拡大を予定しています。

